

第26回

国際力動的心理療法学会年次大会

プレワークショップのご案内

力動的心理療法の魅力

第1弾 2022年3月19日(土)

第2弾 2022年3月27日(日)

いよいよ第26回神戸大会が7月に開催されます。大会開催に先立ち、初心者向け、オンラインワークショップ (Zoom) を実施します。世界中の人々に力動的心理療法の魅力を伝えます。



第1弾 3月19日(土) 18:00-20:00

「長引くコロナ禍における医療者の危機と力動的心理療法」

講師: 橋本和典(国際医療福祉大学 准教授)

セルフケアとリーダーシップ能力を高めるワークショップです。



第2弾 3月27日(日) 10:00-12:00

「対話と応答」

- 応答構成による力動的心理療法の基礎訓練の準備のために -

講師: 能幸夫(PAS心理教育研究所 所長)

心理療法における対話と応答をその力動的視点と応答構成によって学んでいくためのワークショップです。

本学会について

国際力動的心理療法学会(International Association of Dynamic Psychotherapy)は、1995年、理事長の小谷英文 Ph.D.(国際基督教大学名誉教授)と故Edward L. Pinney M.D.(元アメリカ精神分析医協会会長)によって設立されました。心理療法に関する本質的知識と技術の集積を力動的検知から行い、心理療法の人類にとっての意味を深め、その臨床効果性を高める研究を推進することを目的とした学会です。

国際力動的心理療法学会 第26回年次大会 2022年7月16日(土)～18日(月・祝) 「不可能を可能にする瞬間 一心のミクロな変化を捉える」

大会会長：永山智之（兵庫教育大学 講師・PAS心理教育研究所 客員研究員）

会場：神戸市産業振興センター(神戸市中央区東川崎町1丁目8-4)

大会ウェブサイト <https://26annual.iadp.info/>

学会ウェブサイト <https://www.iadp.info/>（入会手続きはこちら）

研修 内容

第1弾 橋本和典先生は2020年4月から、支援要請のあったコロナ禍対応医療者、医療関係者を対象に危機介入からの心理療法、組織開発サポートを続けています。鍵はセルフケアとリーダーシップです。本ワークショップでは、橋本和典先生が実施している2つの能力を高めるプログラムをそのままに体験し、介入エッセンスを学ぶことが目的です。

第2弾 心理力動とは何か、その心理力動を踏まえて私たちはクライアントが語る体験事象にどのような応答ができるか。そこでは私たち臨床家としての責任 (responsibility) としての応答能力 (response ability) が問われます。応答構成は、この応答能力を磨く訓練です。本ワークショップではIADPに向かう一歩手前の基礎訓練として、心理療法における対話の成立と、クライアントの体験事象を感じる、理解するという通常のカウンセリングの営みを超えて、さらに心理力動の原理を踏まえ、応答を構成していくことの意味と面白さをつかんでいくことを目的とします。私自身、臨床現場に出で30年を過ぎました。しかし武道、スポーツ、語学など、なんでも技を身につける業の営みにおいては、基礎訓練ほど大事なものはありません。どんなに経験を積んでも結局は基礎に還ります。初心からベテランまで、基礎の基礎としての訓練の重要性を感じてみましょう。

参加費

第1弾 一般専門家：4,400円 学会員・大学院生：3,300円

第2弾 一般専門家：4,400円 学会員・大学院生：3,300円

2回パック参加費

一般専門家：7,700円 学会員・大学院生：5,500円

申込

必要事項をご記入の上、E-mail、FAXまたは郵送にて学会事務局までお申込下さい。

①お名前 ②ご年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス（携帯アドレスは不可） ⑦ご所属・職種 ⑧最終学歴 ⑨会員/非会員 ⑩本プログラムをお知りになったきっかけ ⑪本プログラムへのご関心 ⑫領収書を希望される方は、ご宛名と受取方法（郵送/メール）

*申込用紙は学会ホームページよりダウンロード出来ます (<https://www.iadp.info/>)

*申込締切：プログラム開催日の1週間前までとなります。

お 申 込
お 問 い 合 わ せ

東京都目黒区駒場2-8-9 PAS心理教育研究所内
国際力動的心理療法学会 事務局 E-mail: iadp@iadp.info

TEL/FAX:03-6407-8201